

保育者の自己評価

お お む た こ ど も 園

調査期間:令和5年9月 対象者:20名

評価結果

01 保育者の理念・保育観

03 行事

05 園の職務・役割分担

02 年齢別クラスの実践

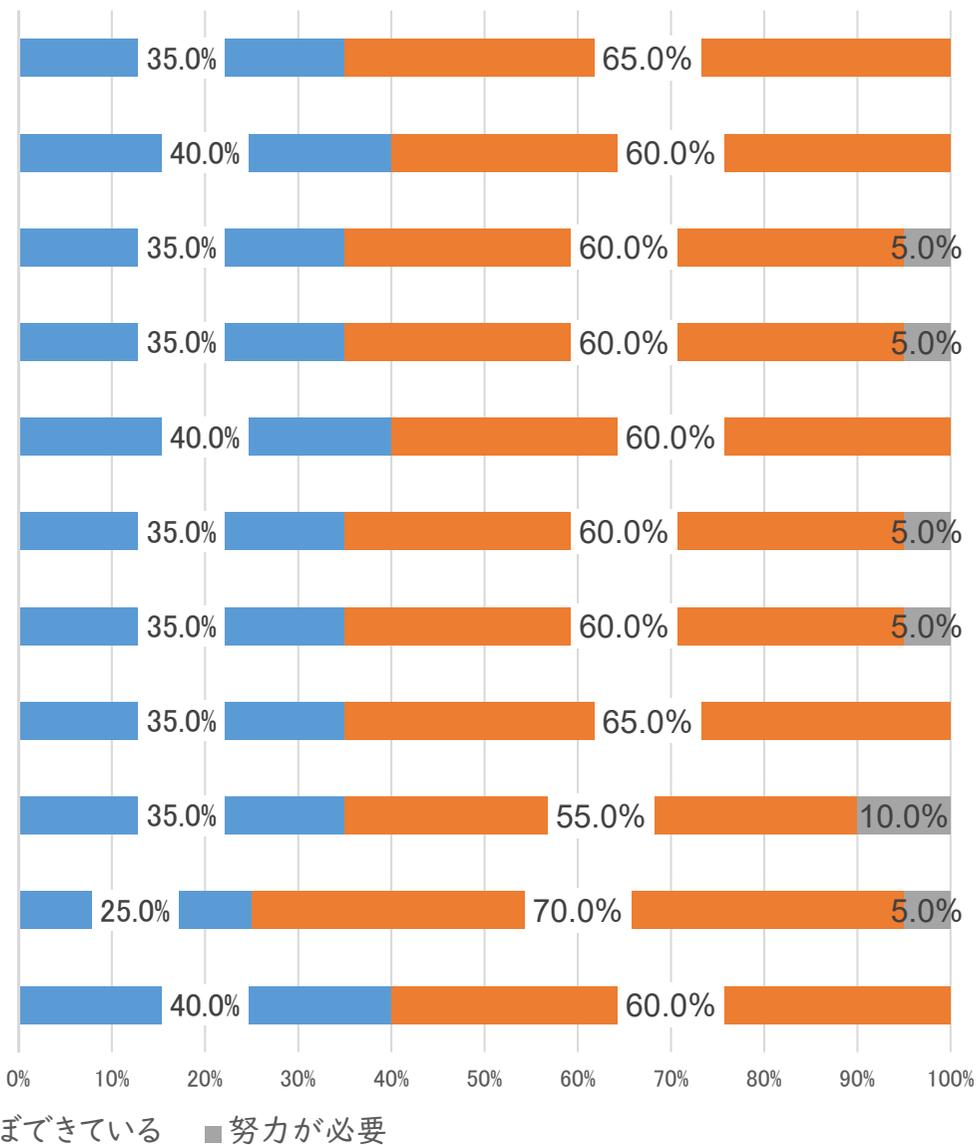
04 保護者・地域社会・関係機関との連携

06 保育者としての資質向上

1

1. 保育の理念・保育観について

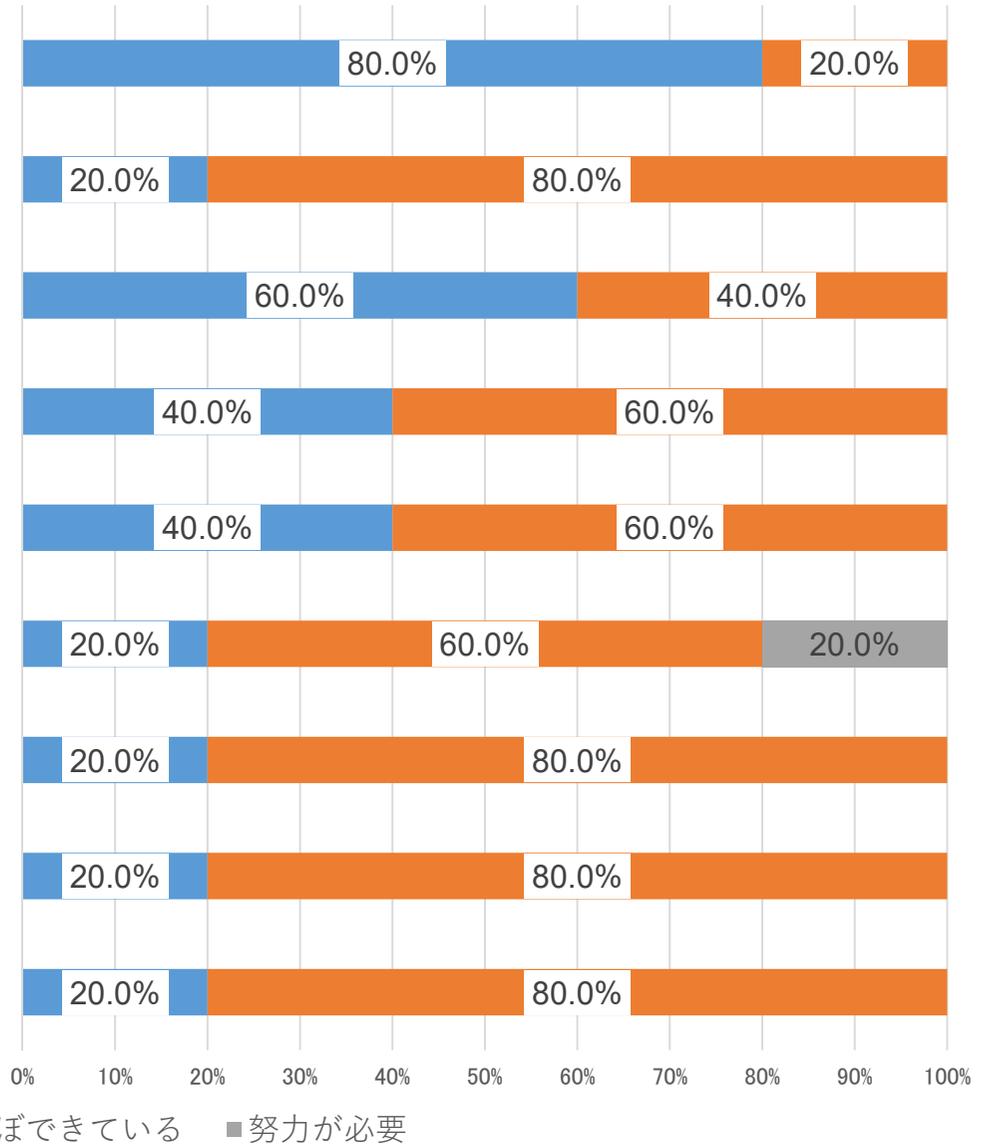
- 1) 子ども一人ひとりに、分かりやすい温かな言葉でおだやかに話しかけていますか。
- 2) 子ども一人ひとりが明るく伸び伸び遊べるよう、いつも見守っていますか。
- 3) 子どもが分からないことを尋ねたりできるように、ゆったりと子どもの言葉を聞き応答する雰囲気を作っていますか。
- 4) せかす言葉や制止させる言葉を不必要に用いないようにしていますか。
- 5) 基本的な生活習慣の習得にあたっては、子どもが自分でやろうとする気持ちを尊重して援助を行っていますか。
- 6) 基本的な生活習慣を身につけることの大切さについて、子どもが理解できるように働きかけていますか。
- 7) 子どもが興味や関心を示し、主体的に関わる環境を用意していますか。
- 8) 子どもの性差や個人差にも留意しながら、固定的な性別役割分業意識を植え付けることのないように配慮していますか。
- 9) 子どもが熱中しているときは、その時の保育の内容や流れに変更が生じて、危険のない限りその活動を見守るなどの柔軟性を持っていますか。
- 10) 子どもが自ら周囲に働きかけ、試行錯誤しつつ自分の力で行う活動を見守りながら、適切に援助していますか。
- 11) 障害がある子どもそうでない子ども「共生」「共有」の観点から、当たり前のこととして保育するという考え方にあなたは共感しますか。



2

2. 0歳以上児クラスの取組について

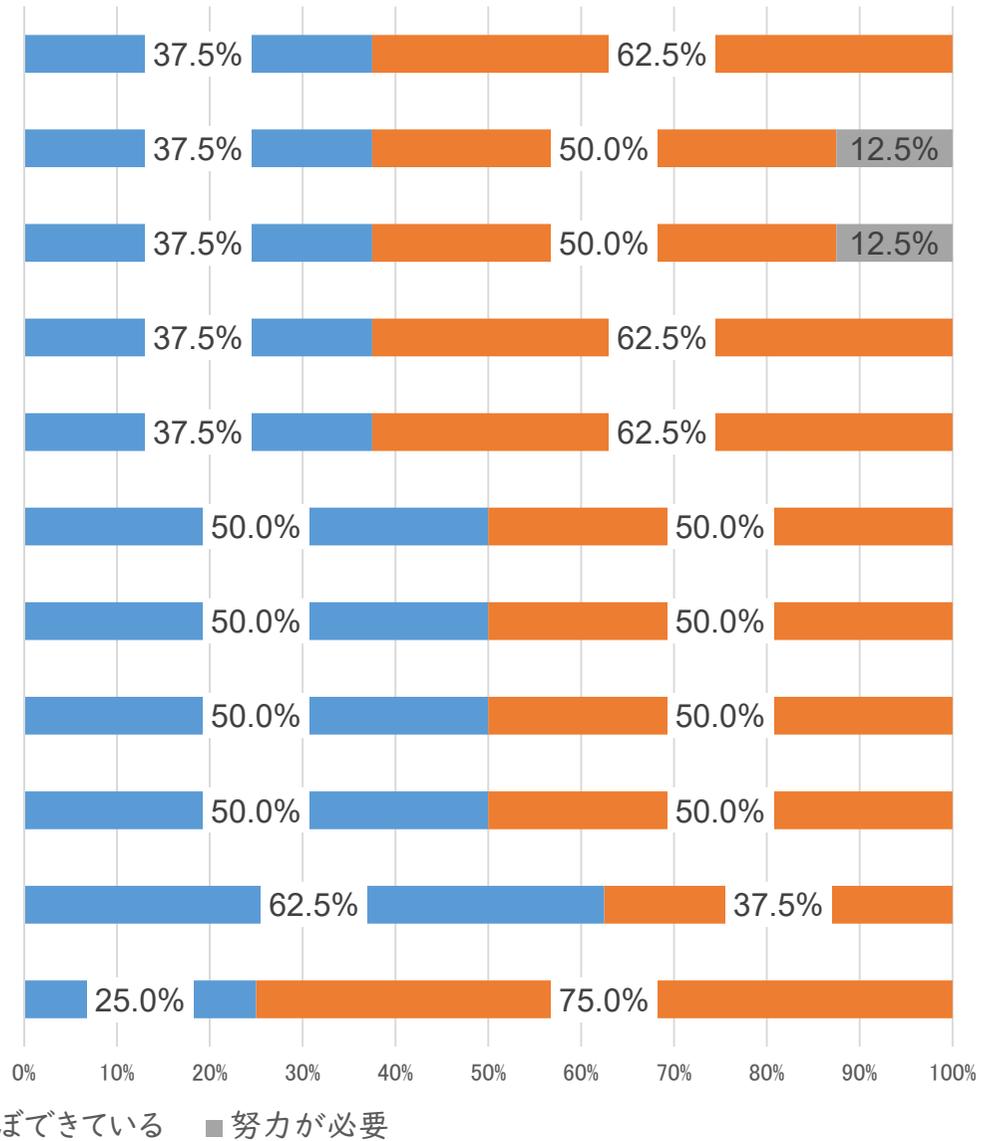
- 1) あなたがどんな状態にあるときにでも、赤ちゃんの笑顔やしぐさかわいと感じることができますか。
- 2) 自分の服装の色合い、頭髪・爪などの清潔や、室内の清掃にも配慮していますか。
- 3) 赤ちゃんの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受け止め、ほほえみ、要求に応じる言葉をやさしく返していますか。
- 4) 喃語には、ゆったりと応えたり、やさしく話しかけたりして、発語の意欲を育てていますか。
- 5) 一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調等を把握した上で、睡眠の時間を調節したりする柔軟性を持ち合わせていますか。
- 6) 一人ひとりの子どもの出生時の状況、その後の発育・発達など、生育歴を細かに把握するとともに、保護者の状況などの背景も理解し…
- 7) 哺乳瓶の消毒、調乳、沐浴の仕方など基本的な事柄や、子ども一人ひとりの健康状態などを、随時職員相互で確認し合っていますか。
- 8) 離乳食は、家庭と連携をとりながら、一人ひとりの育ち具合やその日の体調に合うように工夫していますか。
- 9) おむつ交換は「きもちいいね」などどやさしく声をかけたり、マッサージしたりして、排便の回数、便性を把握して臀部を清拭していますか。



2

2. 1, 2歳以上児クラスの取組について

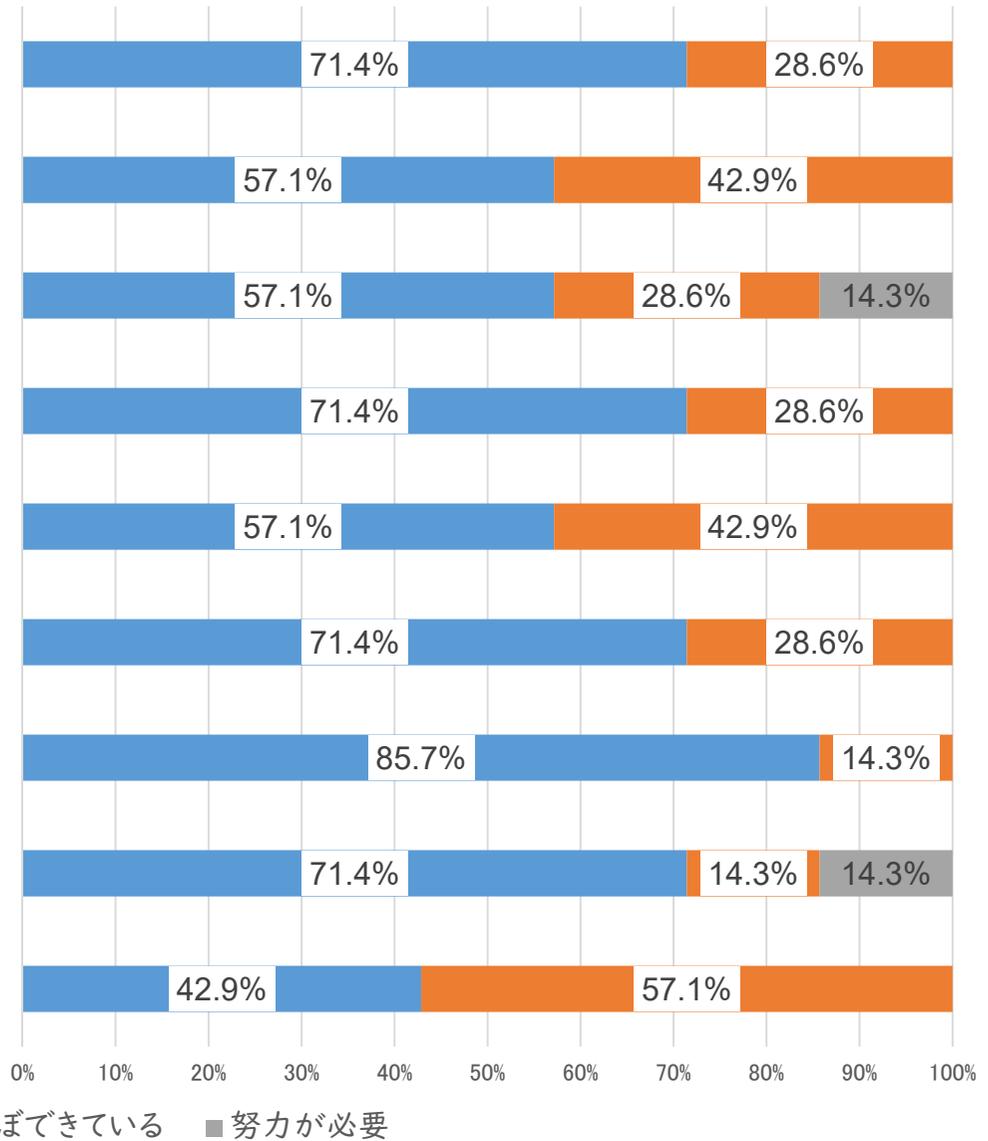
- 1) 子どもと会話をするとき、その子の目線に合わせて話をゆっくり聞いて、子どもの話したい気持ちや伝わった喜びを共感していますか。
- 2) あなたは自分の表情に配慮しながら、子どもにわかるように、ゆっくり、はっきり、おだやかに、具体的な短い言葉で語りかけていますか。
- 3) 探索活動が十分行えるよう、安全にはよく気を配りつつ、環境を整えたくて、子どもが要求する行動を容認できていますか。
- 4) 着替えや食事などの時には、その子に応じた手助けや言葉かけをしながら、時間を要しても自分からしようとする気持ちを大切にしていますか。
- 5) 食べ物をこぼしたり汚したりしながらも、子どもが自分で食べる意欲を育てるために、楽しい雰囲気ですごせることを第一に考えていますか。
- 6) 手洗い場・トイレは、明るく清潔で、子どもが利用しやすい設備を整え、安全への工夫をしていますか。
- 7) 散歩の時、保育者も一緒に楽しみながら、花や葉、虫や動物などを見つけたりして、子どもとともに自然物や動物への興味・関心を持つことを大切に…
- 8) あなたは子どもの「これなーに?」、「どうして?」などの繰り返しの質問に、忙しいときでもできるだけその都度応えようとしていますか。
- 9) 自分のことは自分でしようとする意欲を持つよう励ましたり、見守ったり、その後達成感を味わえるように配慮していますか?
- 10) 「できない、やって!」と甘えてくるときは、その都度、その子の気持ちを受け止め、一人ひとりの発達に応じて要求を満たす援助をしていますか。
- 11) 自分の思いどおりにならず、おこったり泣いたりする子どもに対して、ていねいに話してきかせたり、気持ちを切り替える時間をとり、ゆったりと待つこ…



2

2. 3歳以上児クラス(3・4・5歳児保育)の取組について

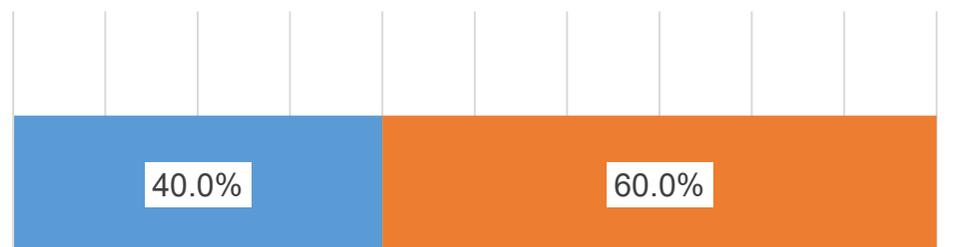
- 1) 子ども一人ひとりが、くつろいだり、落ち着ける場所がありますか。
- 2) 子どもたちが友だちと協同して活動できるように援助していますか。
- 3) 子どもが安心して自分の気持ちを表現できるように配慮し、対応していますか。
- 4) 自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしていますか。
- 5) 手洗い場・トイレは、明るく清潔で、子どもが利用しやすい設備を整え、安全への工夫をしていますか。
- 6) 友だちと積極的に関わりながら遊び、喜びや悲しみを共感する機会を大事にしていますか。
- 7) 子どもが自然に観察したり触れたりする中で、その大きさ、楽しさ、不思議さなどに気付くように援助していますか。
- 8) 園生活の中で、自然や身近な事象に関心を持つことができるように、環境を工夫していますか。
- 9) 紙芝居や絵本、素話などを通して、物語の楽しさや言葉のおもしろさに気づくよう心がけていますか。



3

行事について

1) 「行事」はみんなで楽しむとともに、一人ひとりが十分に自分の力を発揮できるようになっていますか。



2) 「行事」が子どもの生活や遊びから発展していくように、日常の保育の積み重ねの結果となるよう心がけていますか。



3) 保護者が参観する「行事」のときには、保護者の評価にあまりとらわれず、日常の子どものありのままを見てもらう気持ちのゆとりを持っていますか。



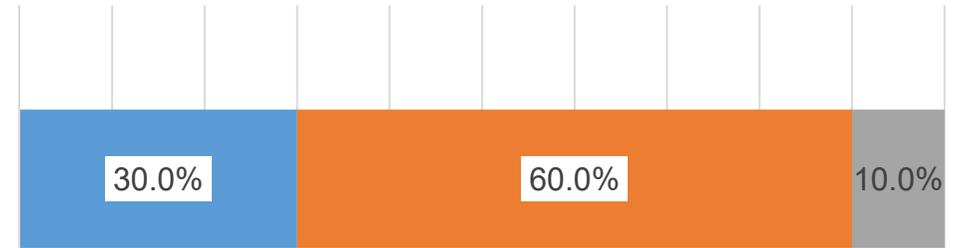
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

■ よくできている ■ ほぼできている ■ 努力が必要

4

4. 保護者・地域社会・関係機関との連携について

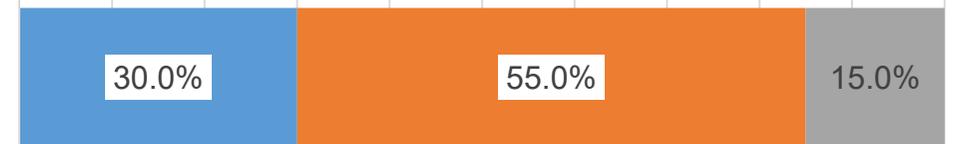
1) その日の子どもの健康状態や興味を持った遊びなど、必要に応じてお迎え時に保護者に丁寧に伝えるように努めていますか。



2) 散歩や行事などで、子どもたちが地域の人々と触れ合う機会を持つようにするとともに、気持ちよくあいさつをかわしていますか。



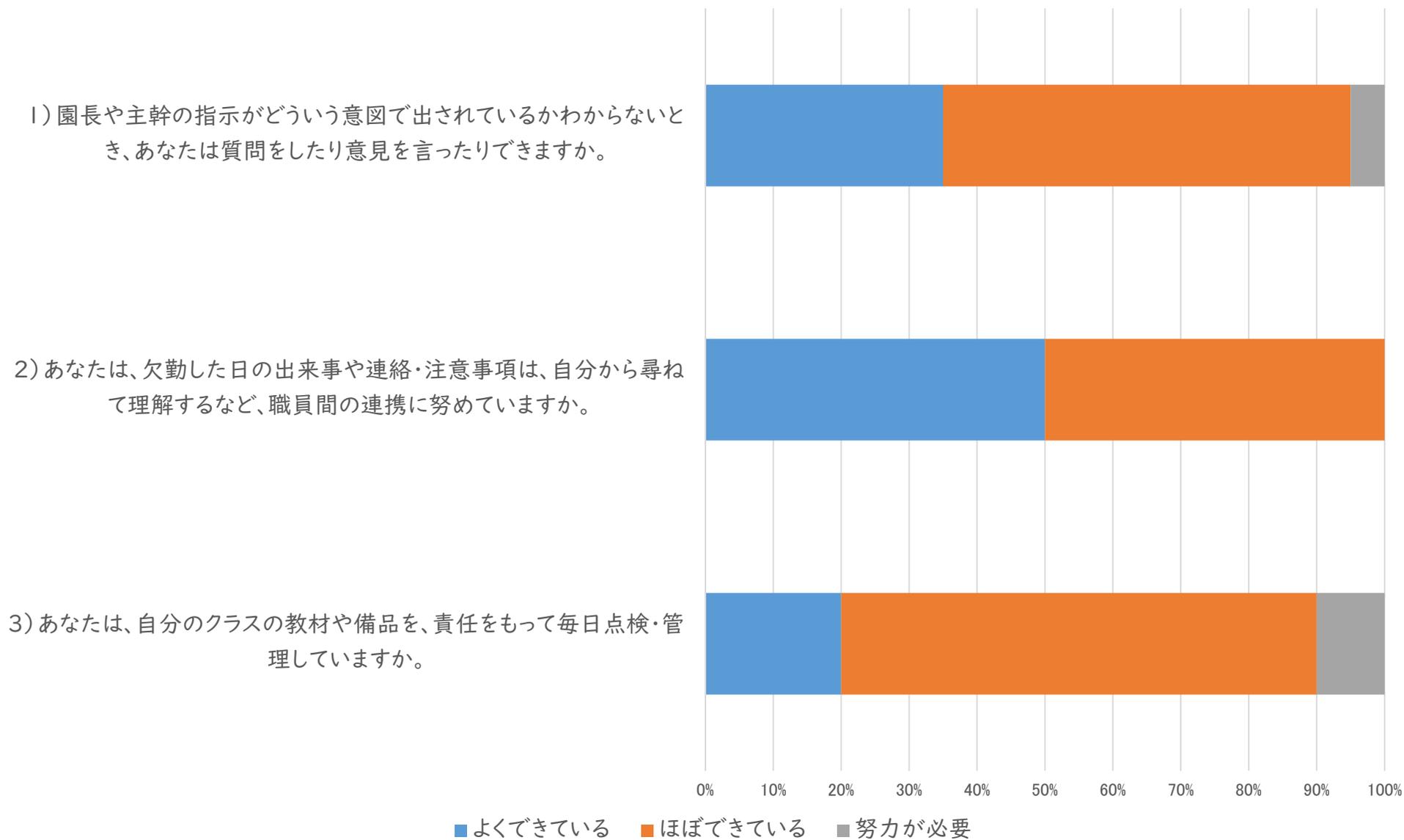
3) 保育の意図や保育内容について、保護者の理解を得る機会を設けていますか。



■ よくできている ■ ほぼできている ■ 努力が必要

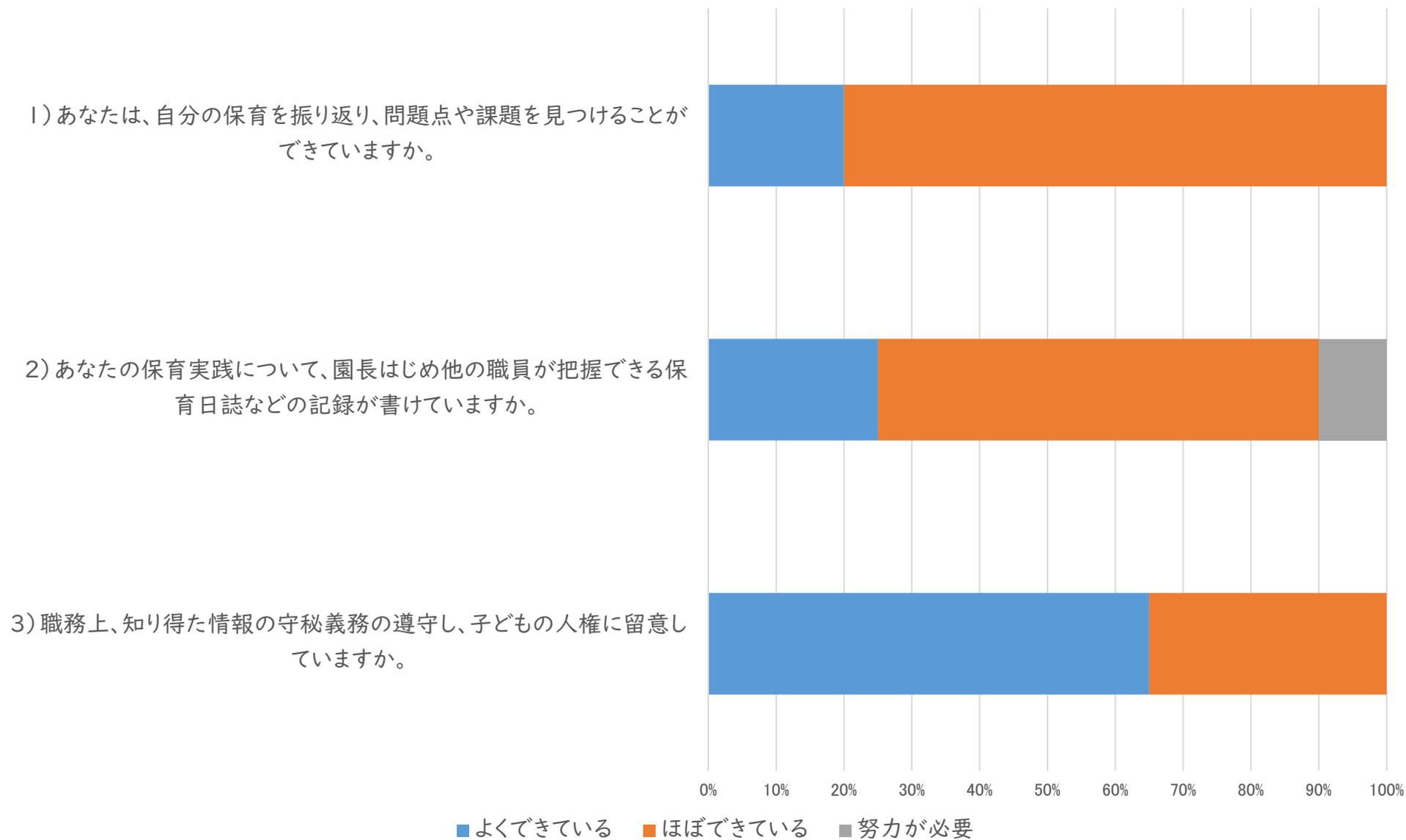
5

5. 園の職務・役割分担について



6

6. 保育者としての資質向上について



自由記述

7. 保育実践、保育の質向上など、
今後の保育・教育について話し合いたいこ
と、
園長や主幹へのご提案等がありましたら、
~~ご自由にお書きください。~~

① 自園の保育を広げられると良
い。

8. 働き方、仕事の進め方など、
園の運営がよりよいものとなるような
アイデアを募集しています。
ご自由にお書きください。

-
- ① 10分20分程、起案やたよりなどで
きるので、定時にほぼ帰ることがで
きて助かります。
 - ② 休み、休憩を取りやすい環境づく
り。
 - ③ 給料をあげてほしい。

調査の概要



令和5年9月

施設に勤務する
保育者を対象に
自己評価を実施
(アンケート)



調査対象者

0歳	7名
1,2歳児	8名
3,4,5歳児	5名

合計20名



令和5年10月

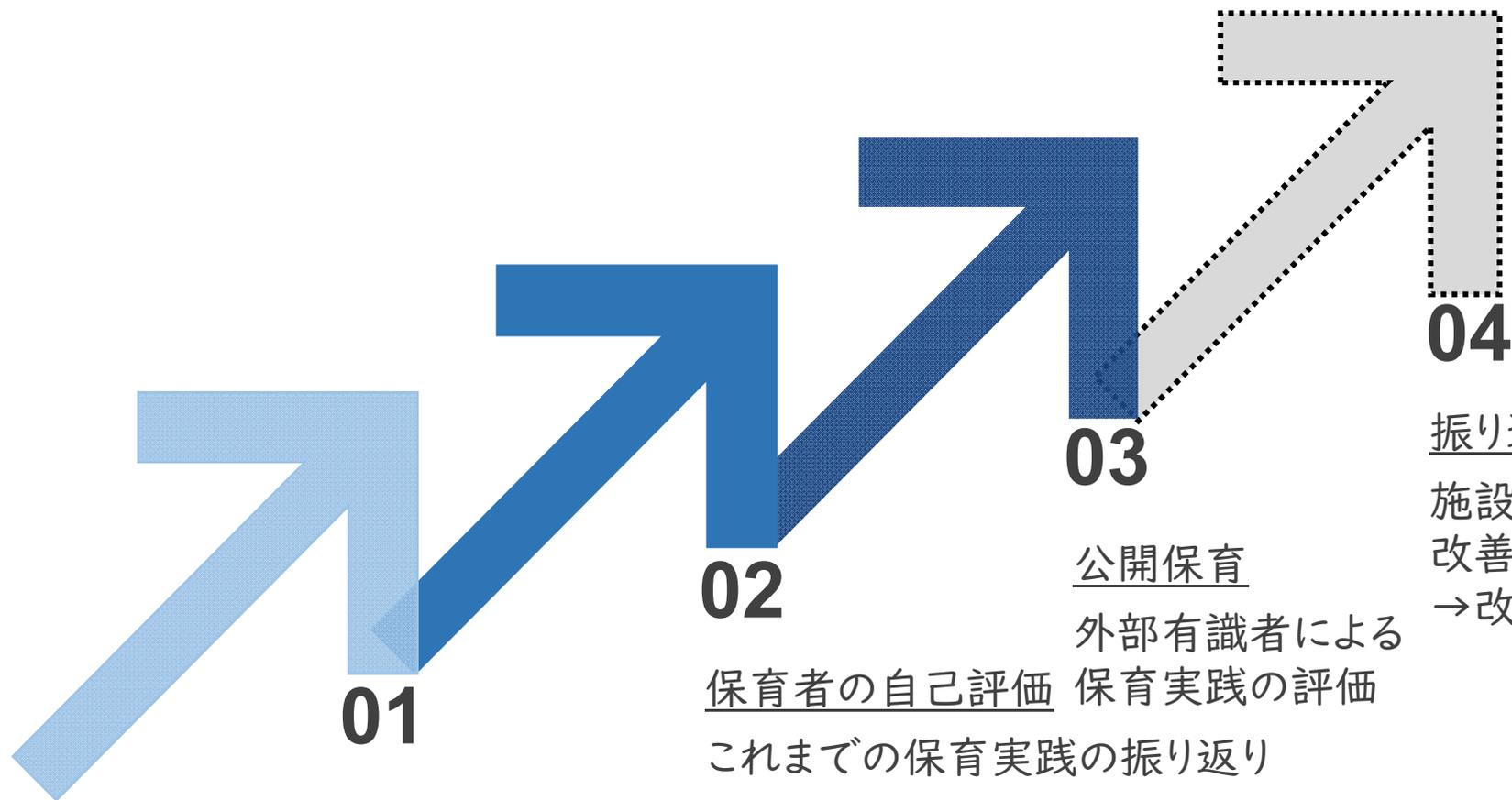
調査結果の取り
まとめ(報告)



令和5年11-12月

公開保育、保育
者の自己評価、
保護者評価の
結果をもとに、振
り返り

施設関係者評価を踏まえて



保護者評価

保育施設の関係者（ステークホルダー）による評価

保育者の自己評価

これまでの保育実践の振り返り

公開保育

外部有識者による

保育実践の評価

振り返り/改善

施設関係者評価から、施設の強
改善が必要な部分を可視化
→改善策の検討とその実行

11月以降、次年度に向けて
話し合いを進めています。

子どもたちが主体的に、安全・安心に 生活できる保育施設に向けて

令和5年度 施設関係者評価
保育者の自己評価結果
園長 山元 紀代美